

はじめに

「単に金銭的な意味での『一億総中流』を私は志向しません。そうではなくて、若者もお年寄りも、女性も男性も、難病を抱えた人も障害がある人も、一度失敗した人も、みんなが活躍できる社会を作るために、それを阻むあらゆる制約を取り払いたい。そうした思いから生まれたのが『一億総活躍』なのです」

以上は安倍晋三氏が文藝春秋に寄せた文章です。同時に「GDP 600兆円を目標に希望を生み出す強い経済。出生率1.8を目指して夢を紡ぐ子育て支援。介護離職0をめざして安心につながる社会保障」の新3本の矢の政策を進めるとも言っています。

最初にはっきり言うておきます。「私たちは今まで活躍してきましたし、今も十分活躍しています。上から目線でごちゃごちゃ言うな」と。

現在、非正規雇用率は40%を超え、年収200万円以下のワーキングプアは1,100万人にのぼり、非正規社員の内48%の人が自分の収入で生活を支えている。との調査結果が出ています。こんな実態を踏まえて尚、「労働者派遣法」を改定して派遣労働の常態化を進めるように舵を切りました。「希望を生み出す」だとか「夢を紡ぐ」「安心につながる」などという言葉はどの口から発せられたのでしょうか？

また、政府は「原子力発電は最も効率的で安全なエネルギーです」と長い間言うてきました。「イラクは大量破壊兵器を所有している」というデマを喧伝して戦争に加担してもきました。みんな嘘でした。「臨界による爆発」を「水蒸気爆発」、「墜落」を「不時着」と言い換えても実態は何も変わりません。

私たちは、何やらきれいごとを言う者は信用しがたいこと、何が嘘で何が本当のことなのかを知っているつもりです。が、強大なマスコミを使って美辞麗句と嘘を100万回流し続ければ、いつの間にか嘘も真実の如くなってしまいます。私たちもあらゆる機会に「騙されてはいけないこと」「何が真実であるか」ということを100万回言い続けようではありませんか。

第1号議案1年間の活動報告（2016年3月～2017年2月）

1、役務・サービス活動

1年間に44件の仕事をこなしました。

内訳は、各種物品の運搬5件、パソコン関連16件、庭木などの剪定・伐採は8件、植物への水やりなどの軽作業は15件でした。数日にわたって行った作業は1日一件と数えています。

今のところ依頼された仕事はすべてこなしていますが、これからは会員の高齢化によって依頼にこたえられないことが出てくるかもしれません。

2、共同購入

恒例のりんごの共同購入は12月3日に202箱受け渡ししました。

総売り上げは727,200円でした。

昨年と違い、引き取りに来た人が進んで運搬を手伝ってくれたりしましたから、大変スムーズに行きました。

3、バンブークラフト工房

ほぼ月1回開催することができました。講師担当の会員の手腕によるところが大きいです、しっかり定着してきました。おとなりさん忘年会で作品展示したところ大好評でしたから、これからも機会を作って展示を続けていきたいものです。

「会員が気楽に寄ることができる場所」として発展させていきたいと思います。

4、野山竹炭ランドの活動

3月7日家庭菜園用の堆肥＝ソイルママの袋詰め作業で142袋販売しました。毎年のことなのですっかり手馴れてきました。また、足の便がいい第1局長藪で行いますので、ランドまで行きにくい人の参加があって大変いいことだと思います。

今年度の筍販売は一昨年夏の夏の降雨量が多かったためか565,550円でした。重労働の労をねぎらって、5月12日に「筍掘りご苦労さん会」を開催しました。22名参加しました。

今年の出来はわかりませんが、みんなで掘って販売して「ご苦労さん会」を盛大にやりましょう。

7月4日市内の保育所へ七夕用の笹39本納入しました。保育所の園児約600名と先生方に非常に喜んでいただきました。今年も依頼があれば、集まりやすい第1局長藪で準備しましょう。今後のために竹の穂先を残しておくことが必要かもしれません。

竹炭ランドの夏休みは7月20日ごろから約1カ月でしたが、暑いので8月いっぱい休みたいという意見が多いようです。夏休みの延長を検討します。

9月22日道普請に15名が参加。今年は参加された方にぜんざいをふるまい大変感謝されました。ランド周辺の地主たちと良好な関係を築けていると思います。

竹あそびは10月7日準備、8日本番、9日跡片づけの3日間でした。夏休み明けから竹筒450本、ロウソク450個、ベンチ10脚を準備しました。さらにバンブースピーカーを作って販売しました。子供たちから「竹ぼっくりはないの？」との問い合わせがありましたから、今年要望に応じていきたいと思っています。細い竹でぼっくりを作ると捻挫の

危険がありますから太い竹を準備する必要があります。

竹藪へ敷く藁の入手は細かく裁断したものを入手できたため、作業が楽になって効率もよくなりました。

土を被せる作業も大勢の参加があったので予定通りできました。

仕事納めに恒例の餅つきをしました。

出店販売報告

3月27日 総会での売り上げ 10,000円

5月22日 花の会春のバザー 7,400円

10月8日 竹あそび 7,400円

11月13日 花の会秋のバザー 10,200円

11月27日 西山ハイキングクラブ総会 6,000円

5、その他

8月22日おとなりさん文化行事として「レトロな建築物見学会」を開催しました。参加者19名。これは特筆すべきことです。私たちの会の幅の広い活動を証明するものです。

12月19日バンビオで忘年会を開催し26名が参加しました。お店を借りてするよりも安価でよかったと思います。先に触れましたが、竹行燈のその精巧な作りに感嘆の声しきりでした。

11月29日と12月2日に有志で花の会の作業施設とリサイクルショップの見学をしました。実際に見て職員の話聞いてこそわかることがあるものだと実感しました。今後も花の会の賛助会員を継続するとともにできることで協力していきたいと思います。

1年間の会員の移動は再入会1名。会員数52名。